

牛久市環境審議会議事概要		開催日	令和3年5月31日(月)
件名	令和3年度 第1回会議	場所 時間	本庁舎3階 庁議室 10:00~11:40
作成年月日	令和3年6月4日(金)	作成	環境政策課:小河原 晋
出席者	(出席委員) 福島会長、秋山副会長、浅野委員、岡川委員、桑名委員、佐藤委員、牧委員、丸山委員 (牛久市) 根本市長、山岡環境経済部長、大徳環境経済部次長 (事務局) 横瀬環境政策課長、張替新エネルギー対策室長、久保田副参事、小河原主査 (傍聴者) 3名 (順不同・敬称略)		
議事内容	(1) 委嘱状交付 (2) 会長、副会長の選出 (3) 牛久市環境基本計画の改定について(諮問) (4) 牛久市第4期環境基本計画・牛久市地球温暖化対策実行計画の策定について(審議) (5) 審議のスケジュールについて		
会 議 内 容 等			
(1) 委嘱状交付 環境審議会委員10名に委嘱状の交付(任期:令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間)			
(2) 会長、副会長の選出 会長に福島委員、副会長に秋山委員が選出			
(3) 牛久市環境基本計画の改定について(諮問) 根本市長より、福島会長へ諮問書の提出			
(4) 牛久市第4期環境基本計画・牛久市地球温暖化対策実行計画の策定について(審議) 事務局より、以下の項目に関する説明 <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の背景と趣旨 ・計画の位置づけ ・策定の方針 ・計画の実効性を高めるための視点 ・計画の構成 ・計画の体系図案 ・策定・改定のスケジュール 			
委員からの主な意見 ①計画の位置づけや他計画との関連性について <ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画と実施計画、地球温暖化対策実行計画と3つの計画があり、それぞれの位置 			

- づけが分かりにくい。位置づけが分かるように関係図等で整理してはどうか。
- これまでの環境報告書では、地球温暖化対策実行計画の進捗に関する記載内容が少なかった。環境基本計画と別立てで進捗評価が行える形式へ再検討してはどうか。
 - 実施計画の策定期間はいつ頃か。
 - うしくエコオフィス行動計画と本計画にはどのような関連性があるのか。
 - 第4次総合計画 第1期基本構想を第4期環境基本計画へ反映をしていくなれば、第1期基本構想の中で何が記載されているか示してほしい。
 - 牛久市の地球温暖化対策実行計画は、複数の計画を基に作られ後に環境基本計画に含まれたといった話がある。各計画の位置づけを明確にしていくために、これまでの各計画の策定の経緯などを示してほしい。

②策定の方針について

- ゼロカーボンを目指す姿勢は低炭素よりも前向きで良いと思うが、ゼロカーボンについては資料内で削減目標を記載するとしか書かれておらず、取組み方針が書かれないように見える。
- ゼロカーボン、ゼロカーボンシティなど用語が資料内で混在しているので統一したほうが良い。また、社会情勢の一つとして、本市がゼロカーボンシティを表明したことを記載した方が良い。
- SDGs について視覚的にとあるように、計画内では図などを活用し、市民が行動を起こすきっかけとなるような記載をした方が良い。
- 企業としても、温室効果ガスを将来的にゼロとする事を目指しており、食品残渣の飼料へのリサイクルなどごみゼロにも取り組んでいる。今後も協働していきたい。
- 地球温暖化対策については、削減に向けて具体的にどんなことができるか、市民にどうやって協力いただくかについても、審議会で議論するということによいか。
- 計画の改定にあたり、どういう計画が望ましいかについて、本日だけで議論を尽くすのは難しい。次回の審議会で、策定方針についても改めて審議をするということによいか。

(5) 審議のスケジュールについて

- 本日も含めて、全5回の審議会を予定している。令和3年11月中旬～12月上旬にパブリックコメントを実施し、令和4年2月上旬に答申、令和4年3月に計画策定の予定である。
- 次回の審議会は、7/26（月）を候補日とし、調整する。

以上